モデル建物法／標準入力法に対応

建築物（非住宅）の省エネルギー計算

SAVE-建築

省エネ性能を確認しながらの設計業務を支援します

SAVE-建築は、改正建築物省エネ法に基づく、建築物（非住宅）の省エネルギー計算ソフトウェアです。
モデル建物法と標準入力法の両方で評価が可能です。適合性判定ではモデル建物法、ZEB建築やBELS取得などより高い省エネ性能を追求するには標準入力法を選択します。
リアルタイム計算機能により、省エネルギー性能を確認しながらデザイン検討が行えるため、設計変更にも威力を発揮。建築の企画から設計・運用・改修まで、幅広いシーンで活用でき、省エネルギー基準適合を支援します。

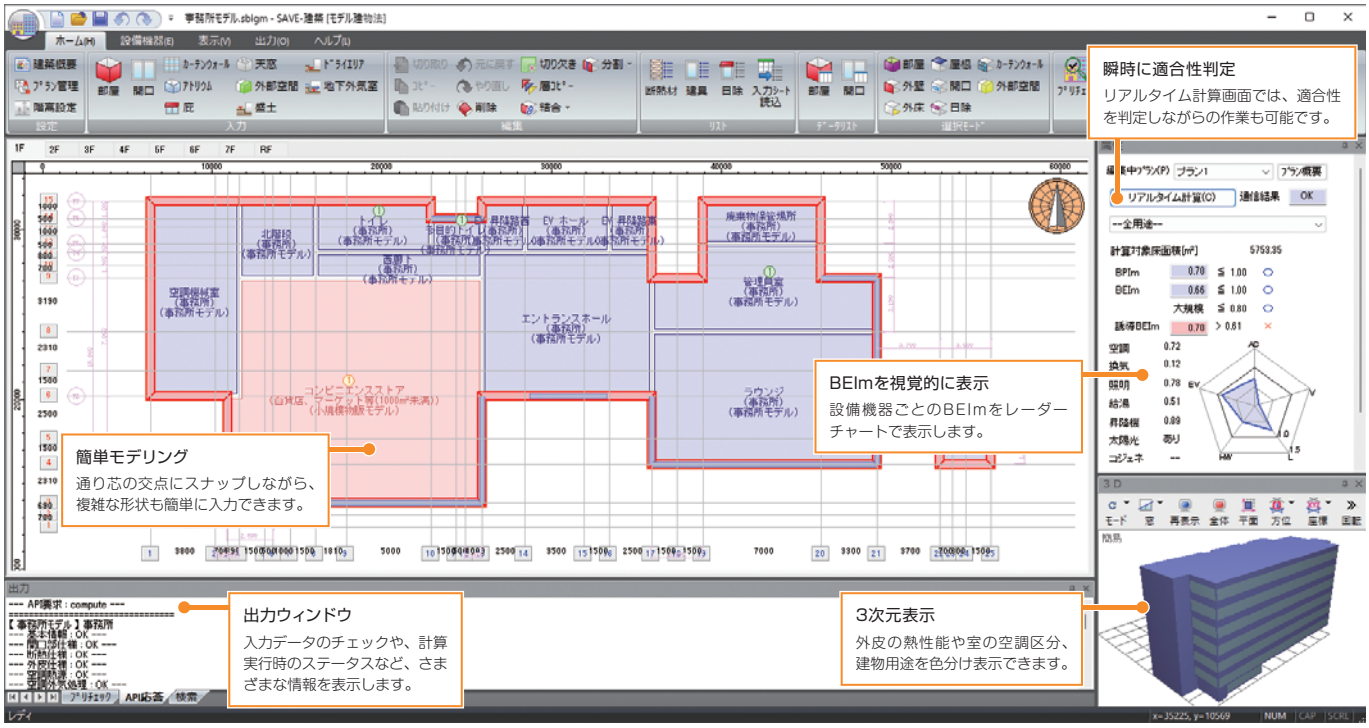
BELS

KOZO SYSTEM, INC.

モデル建物法

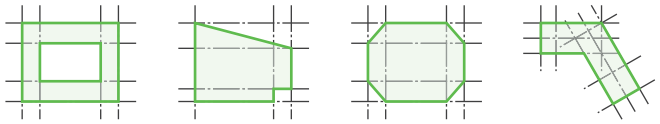
非住宅の省エネ適合性判定に。設計変更も容易に、柔軟に。

モデル建物法は、標準入力法と統一された操作体系で入力できるようになりました。適合性判定に向けて、最短での申請書類作成が可能です。



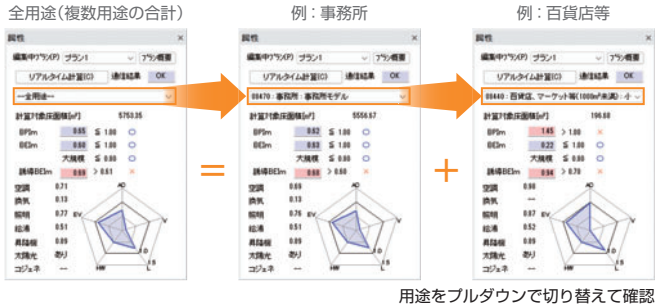
モデリング

通り芯の交点にスナップしながら間取りを入力します。
「中庭」、「斜辺」、「隅切」、「複合通り芯」などの複雑な形状も簡単に入力できます。



複数用途の計算や出力に対応

複数用途によるプランでは、各用途や複合建物全体をリアルタイム計算で確認できるほか、モデル建物法のWebプログラムに複数の入力シートをアップロードすることで帳票の出力も可能です。



用途をプルダウンで切り替えて確認

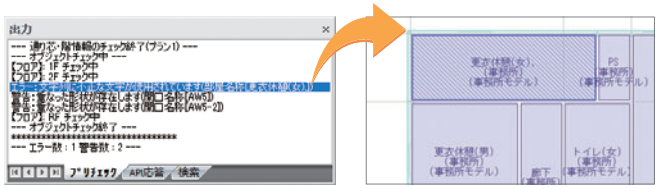
非空調コア表示

モデル建物法の評価のために、入力が必要な非空調コア部を建物モデルから拾い出し、表示できます。
計算時には、床面積が最大の階の非空調コアの外周長さを拾い出します。

非空調コア表示

エラーチェック機能（プリチェック）

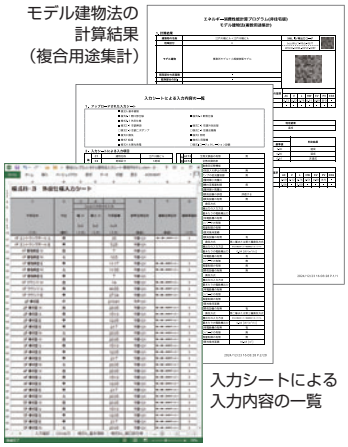
計算前に入力データのチェックを行い、エラーや警告を表示します。
表示項目をダブルクリックすると、該当箇所が作業ウィンドウにハイライト表示され、確認しながら編集できます。
データの矛盾や不備を未然に防ぎ、時間を無駄にしません。



プリチェックの結果表示　　エラー表示

出力内容

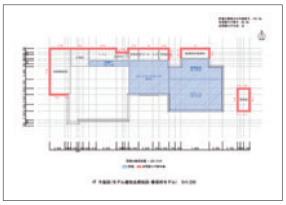
モデル建物法入力シートや申請様式の計算結果、入力シートによる入力内容の一覧表を出力します。また、出力した図面では、外皮面積の算定根拠や、空調範囲、非空調コアの長さの算定根拠を示せます。



入力シートによる入力内容の一覧

モデル建物法入力シート

立面図（断熱範囲）

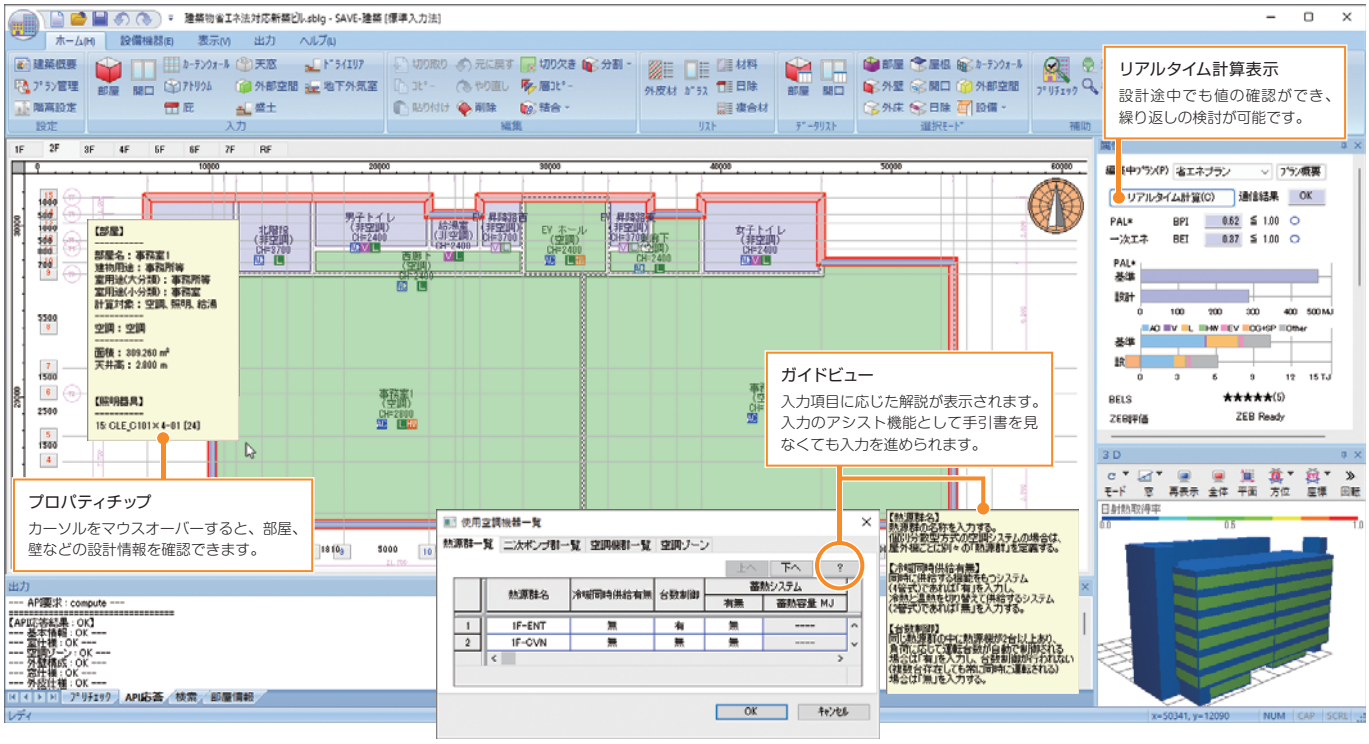


平面図（空調面積、非空調コア部外周長さ）

標準入力法

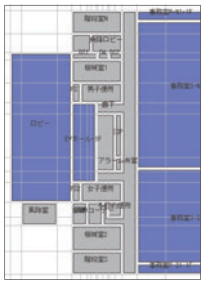
省エネ性能を追求するための機能が満載。設計検討に使える。

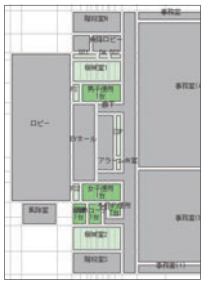
標準入力法は、より高い省エネ性能を追求するためのさまざまな情報を可視化し、検討する機能を搭載しています。性能を即座に確認でき、設計業務のフロントローディングを実現できます。

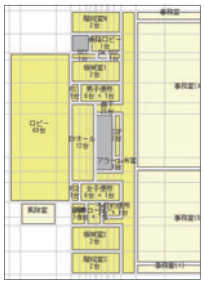


設備の表示モード

空調・換気・照明の各設備ごとに色が変わる表示モードを搭載。
モデルに配置されている設備が一目で確認できます。

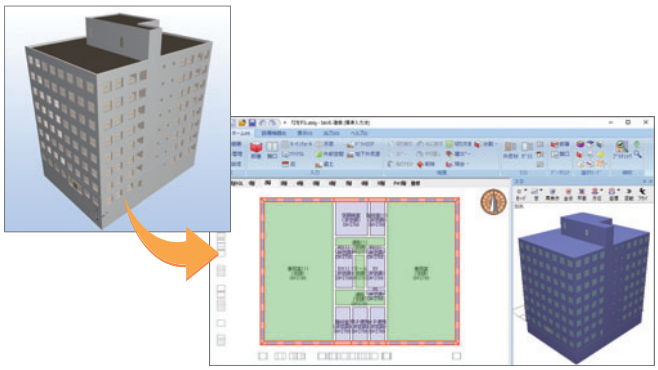

空調モード


換気モード


照明モード

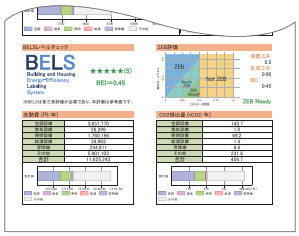
BIMデータから部屋・開口の読み取り

BIMの標準フォーマットであるIFC形式から部屋形状と開口データをインポートでき、大幅な作業軽減が図れます。
部屋形状が壁の内法形状で表現されている場合、壁芯形状に変換する機能を利用して、形状を編集する手間を削減できます。


BIMデータからSAVE-建築へのインポート

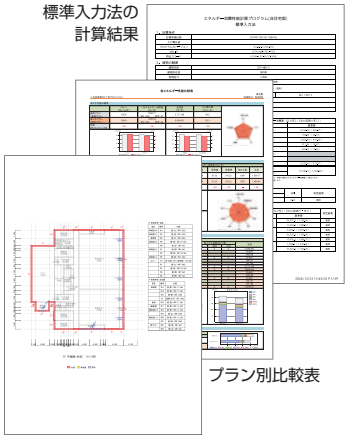
BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）・ZEB（Net Zero Energy Building）に対応

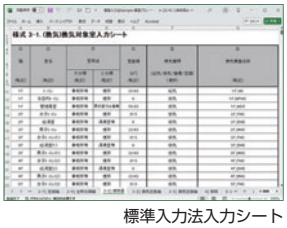
BELSは建築物の省エネルギー性能を評価・表示する制度で、ZEBはエネルギー消費量が限りなくゼロになる建築物を指します。
モデルを変更しながら性能値をチェックできますので、設計段階での省エネ性能のスタディーが可能です。

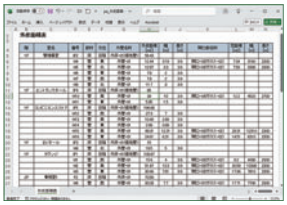

BELS・ZEB評価

出力内容

申請に必要な申請書や計画書、一次エネルギー消費量計算結果、外皮面積表や根拠図面を出力します。
また、2つのプランを比較したプラン別比較表を出力できます。改修前後の比較資料や、運用コストの算出資料として施主へのプレゼンテーション資料にも活用できます。




標準入力法入力シート

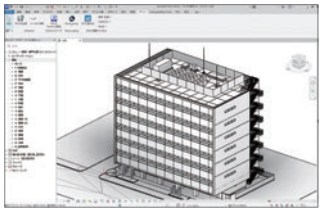

外皮面積表

そのほかの機能

外部ソフトを利用した、省エネのさまざまな出力が可能。

SAVE-建築 for Revit

SAVE-建築 for Revitは、オートデスク社のBIMソフトウェア「Autodesk Revit®」で動作する※アドインソフトです。
Revitの建物モデルから、モデル建物法のWeb API計算や入力シートを出力します。また根拠図面の作成を支援します。



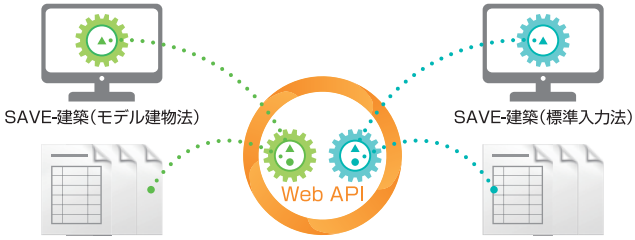
SAVE-建築 for Revit 操作画面

モデル建物法の入力シート・根拠図面

※ SAVE-建築 for Revitを動かすには、オートデスク社のAutodesk Revit®が必要です。

Web API

Webサイトにアクセスすることなく、建築研究所の計算プログラム(Web API)と連携し、計算結果や帳票を取得、表示します。



モデル建物法
入力支援ツール

エネルギー消費性能
計算プログラム(非住宅版)

計算内容（モデル建物法）

外皮		
外壁面積	外皮の平均熱貫流率	
窓面積	窓の平均熱貫流率	窓の平均日射熱取得率
BPIm(Building PAL＊ Index model method)	建物の外周長さ、非空調コア部長さ	
一次エネルギー消費量(BEIm：Building Energy Index model method)		
空調／換気／照明／給湯／昇降機／太陽光発電		

計算内容（標準入力法）

外皮		
外皮各部位の面積計算	外皮各部位の熱貫流率	外皮各部位の日射熱取得率
日除けによるη値の補正	BPI(Building PAL＊ Index)	PAL＊
エネルギー使用量・光熱費・CO_2排出量	電力／重油／灯油／LPG／都市ガス／DHC	
一次エネルギー消費量(BEI：Building Energy Index)	空調／換気／照明／給湯／昇降機／効率化設備	

準拠している基準等

国土交通省令・経済産業省令 第一号「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令」および下記の基準類に基づいています。

Web

建築物のエネルギー消費性能に関する技術情報
国立研究開発法人建築研究所（協力：国土交通省 国土技術政策総合研究所）
https://www.kenken.go.jp/becc/

書籍・入力マニュアル

国土交通省 国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人 建築研究所

- 平成28年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説
- エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)　モデル建物法 入力マニュアル
- エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)　標準入力法 入力マニュアル

※ 上記図書に準じた計算に必要なデータは、本ソフトウェアに含まれていますが、図面からの各入力項目の拾い方、申請書の作成方法などについては、上記図書をご参照ください。

プログラムレンタル

構造システム・グループが提供するkozoStationを利用すると、必要な期間のみプログラムをレンタルして使用できます。

https://kozostation.net/

省エネルギー計算プログラム利用者の会

SAVEシリーズをご使用いただくために、「省エネルギー計算プログラム利用者の会」への加入が必要となります。また、下記のURLより省エネルギー情報やSAVEシリーズのセミナー資料などのコンテンツをご覧いただけます。

https://www.kozo.co.jp/save-energy/member/

適用範囲外の建物形状（主なもの）

- 傾斜した壁
- 円弧形状の壁・屋根
- 勾配屋根
- 複雑な形状の開口

対応ファイル形式

C A D：mps,mpz,mpx,mpw,mpp,dwg,dxf,jww,jwc,sfc,p21
そ の 他：ifc

動作環境

対　応　O　S：Windows 11※1
ディスク空き容量：1GBのディスク空き容量
グ ラ フ ィ ッ ク ス：OpenGLの機能をサポートできるビデオカードとドライバー
ラ イ セ ン ス 認 証：ネット認証※2
インターネット接続：認証時※2、計算・出力時にインターネット接続が必要
必要なソフトウェア：.NET Framework 4.6以降
Microsoft Excel※3
対 応 す る R e v i t：Autodesk Revit® 2026/2025/2024※4

※1 Windows 11 SおよびARM版は除きます。
※2 ネット認証は仮想環境では利用できません。
※3 Excelファイル出力に、Microsoft Excelのデスクトップ版が必要です。
※4 Revit®に必要な動作環境は、オートデスク社のホームページをご確認ください。

価格

SAVE-建築 Ver.6 (SAVE-建築 for Revitを含む)	396,000円(税込)
年会費	66,000円(税込)

※ SAVE-建築 for Revitは、SAVE-建築に含まれています。単体販売はしていません。
※ 購入時は製品価格と年会費が必要です。年会費は製品ごとに必要です。
※ 教育版は下記営業までお問い合わせください。

株式会社 構造システム
www.kozo.co.jp
本社営業　〒112-0014 東京都文京区関口2-3-3 目白坂STビル　TEL 03-6821-1211

●「SAVE-建築」「SAVE-建築 for Revit」は、株式会社構造システムの著作物であり、それぞれにかかる著作権およびその他の権利は株式会社構造システムに帰属します。●「Revit」はオートデスク株式会社の商標または登録商標です。●本カタログに記載された内容は予告なく変更されることがありますが、ご了承ください。●本カタログに記載された商品名は、各社の商標または登録商標です。
2026.11